

ちばぎんIR Day

2015年4月

株式会社 **千葉銀行**

(東証第1部：8331)

中期経営計画の進捗状況

「ベストバンク2020～価値創造の3年」の概略	3
人口動態	4
高まる成長ポテンシャル	5
2014年度第3四半期 業績概要	6
2014年12月末 貸出金の状況	7
中計計数項目進捗一覧	8
株主還元	9

営業施策について

中小企業取引	11
都内リテール	12
無担保ローン	13
役務取引	14

国際業務について

海外ネットワーク	16
外貨建資産の状況	17
外貨建貸出・資金調達	18

グループ戦略について

ちばぎんグループ一覧	20
クレジットカード関連業務	21
ちばぎんリース	22
グループ預かり資産の増強 ～ちばぎん証券、ちばぎんアセットマネジメント	23

中期経営計画の進捗状況

第12次中期経営計画 **ベストバンク2020** ～価値創造の3年 2014. 4. 1→2017. 3. 31(3年間)

「お客さま第一主義」により最高の価値を提供するとともに、攻めの営業を徹底し、「リテール・ベストバンク」グループを目指します

「価値創造の3年」で取り組む課題

新たな企業価値の創造

- 【法人】事業の成長と経営課題の解決をサポートする機能の強化
- 【個人】ライフスタイルの多様化に対応したきめ細かなサービスの提供
- チャネル戦略の強化
- グローバル化に対応した国際業務の強化・市場運用の高度化
- お客さま満足度の向上

人材育成の一層の充実

- 専門性の高い人材の育成
- 女性の活躍支援など職員の意欲や能力を引き出す人材活用
- 新たな発想を生み出す企業風土の形成

持続可能な経営態勢の構築

- TSUBASAプロジェクトの一層の推進と基幹系システム共同化の着実な実施
- 業務の生産性・収益性向上
- リスク管理態勢の高度化
- コンプライアンスと顧客保護の徹底
- グループ経営態勢の強化
- CSR経営の強化と持続的な株主価値の向上

「価値創造の3年」で到達すべき目標

連結当期純利益
500億円

連結ROE
6%台

普通株式等Tier1比率
13%台

貸出金残高
9兆円程度

預金残高
11兆円程度

グループ預かり資産残高
2兆4千億円程度

2020年（6年後）に目指す姿

連結当期純利益
600億円

連結ROE
7%程度

普通株式等Tier1比率
13%台

貸出金残高
10兆円程度

預金残高
12兆円程度

グループ預かり資産残高
3兆円程度

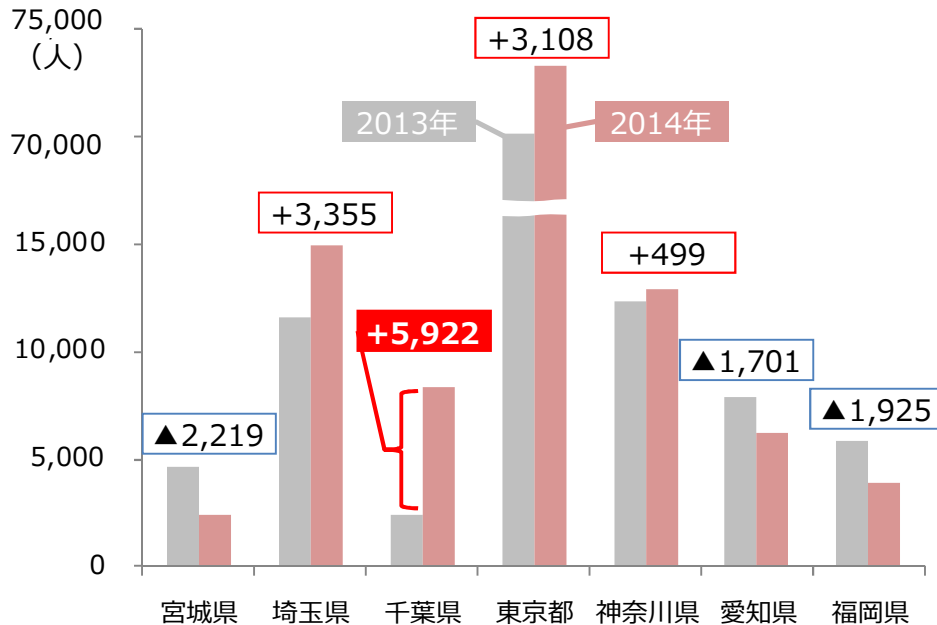
千葉県は2014年人口「転入超過数」増加全国一



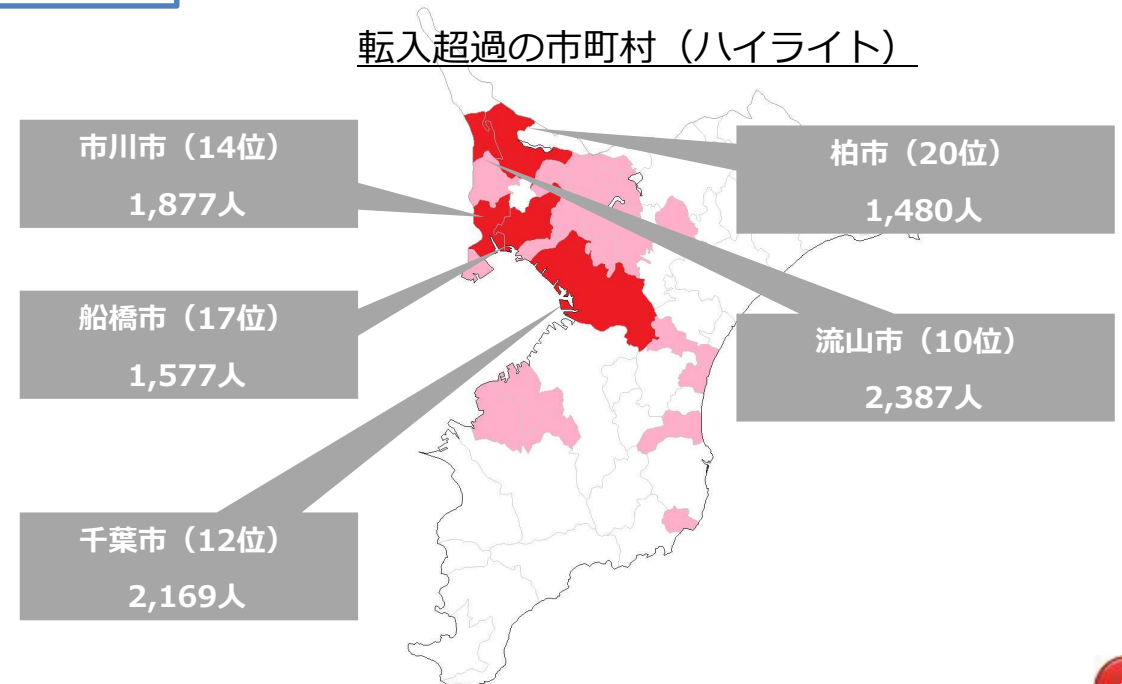
「転入超過数の上位20市町村」に
5市がランクイン（全国最多）

1	東京都特別区部	東京都	11	仙台市	宮城県
2	札幌市	北海道	12	千葉市	千葉県
3	福岡市	福岡県	13	吹田市	大阪府
4	大阪市	大阪府	14	市川市	千葉県
5	川崎市	神奈川県	15	ふじみ野市	埼玉県
6	さいたま市	埼玉県	16	越谷市	埼玉県
7	横浜市	神奈川県	17	船橋市	千葉県
8	名古屋市	愛知県	18	藤沢市	神奈川県
9	川口市	埼玉県	19	三鷹市	東京都
10	流山市	千葉県	20	柏市	千葉県

転入超過7都県の転入超過数



転入超過の市町村（ハイライト）



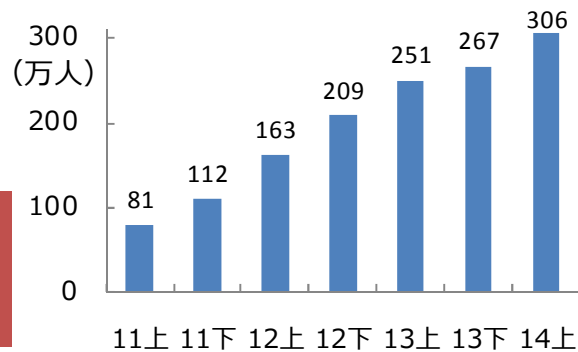
交流人口の増加により、地域経済活性化

「国家戦略特区」成田市「**空港を活用した都市づくり**」



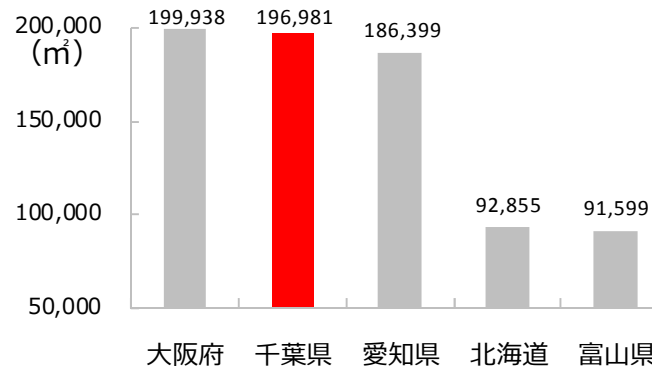
成田国際空港
 第3ターミナル
 (LCC専用)
 開業(15/4)

国内線旅客数推移



大規模小売店の進出

大店法新規届出面積上位5県
 (14年4月~15年1月)



平均店舗面積
 全国1位 (20,957m²)

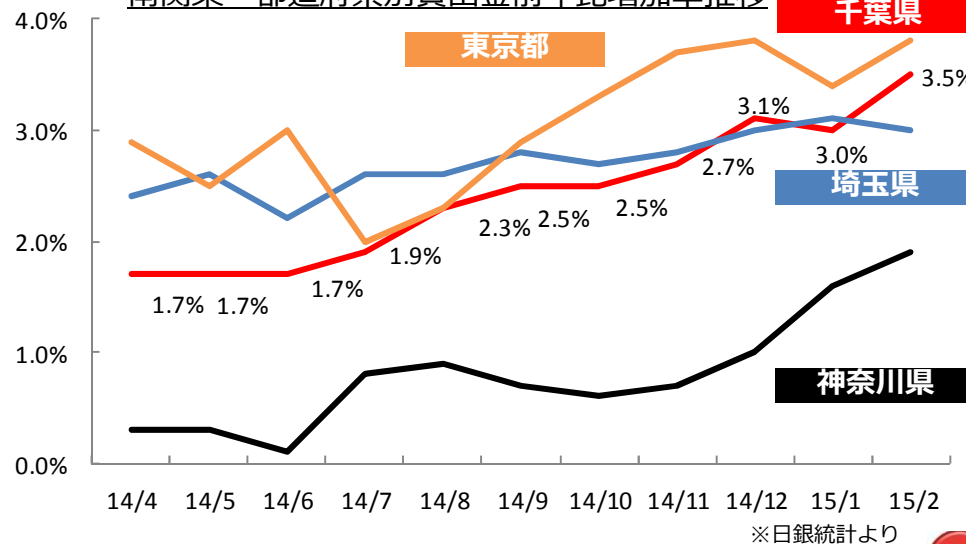
インバウンドの増加

外国人宿泊客の推移 (単位：千人)

	12年	13年	順位	14年	
				前年比	前年比
東京都	8,292	9,831	1	13,452	+36.8%
大阪府	3,061	4,315	2	5,837	+35.3%
北海道	2,012	3,070	3	4,482	+31.4%
京都府	2,305	2,626	4	3,409	+29.8%
千葉県	1,795	2,048	5	2,750	+34.3%
全国	26,314	33,496	-	44,822	+33.8%

県内貸出金の増加

南関東・都道府県別貸出金前年比増加率推移



連結	(億円)	13/12期	14/12期	増減額	年度計画	進捗率
連結経常利益		629	654	25	790	82.8%
連結当期純利益		382	483	100	540	89.5%

単体	(億円)	13/12期	14/12期	増減額	年度計画	進捗率
業務粗利益		1,149	1,162	13		
資金利益		971	966	△4		
役務取引等利益		130	143	12		
特定取引利益		11	19	8		
その他業務利益		36	32	△3		
うち債券関係損益		23	19	△3		
経費(△)		623	629	5		
実質業務純益		525	533	7	年度計画	進捗率
コア業務純益		501	513	11	655	78.3%
一般貸倒引当金繰入額(△)		-	-	-		
業務純益		525	533	7		
臨時損益		43	42	△0		
うち不良債権処理額(△)		4	4	0		
うち株式等関係損益		9	13	3		
経常利益		569	576	6	705	81.7%
特別損益		△5	△2	2		
当期純利益		357	383	25	440	87.0%
与信関係費用(△)		4	4	0		

資金利益

(億円)	13/12期	14/12期	増減額
資金利益	971	966	△4
国内業務部門	938	921	△16
うち預貸金	827	793	△34
貸出金利息	858	822	△36
預金利息	31	28	△2
うち有証利息配当金	119	132	13
国際業務部門	32	44	11

役務取引等利益

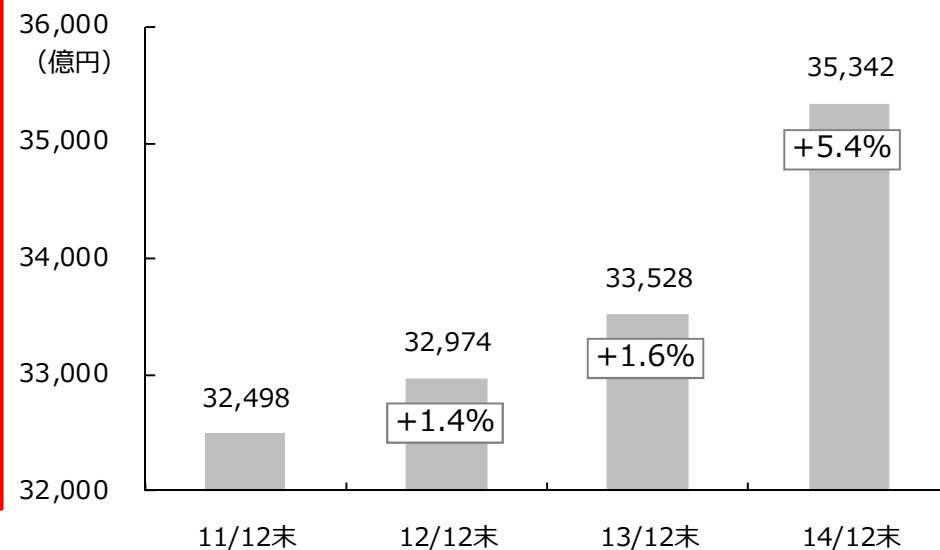
(億円)	13/12期	14/12期	増減額
役務取引等利益	130	143	12
役務取引等収益	267	284	17
うち預かり資産関連手数料	76	94	18
うち投信手数料	52	58	6
うち保険手数料	24	36	12
うち保障性保険手数料	7	6	△1
うち法人役務取引手数料	10	11	0
役務取引等費用(△)	136	141	4
うち支払保証料・団信保険料(△)	85	89	4

国内貸出金増減内訳

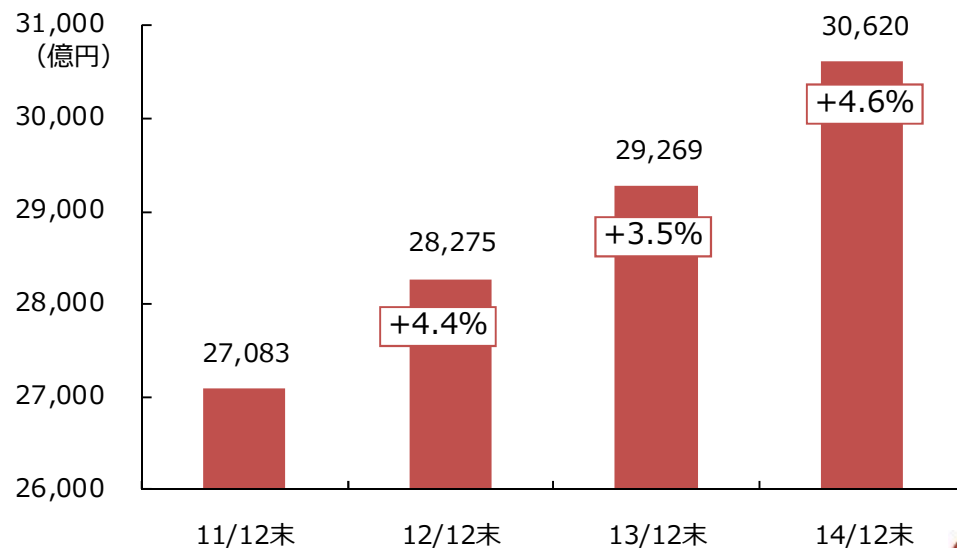
(億円)	13/12末	14/12末	13/12末比	増減率
貸出金	81,241	83,833	2,592	3.1%
国内貸出金	80,085	82,359	2,274	2.8%
除く公共	76,977	80,118	3,141	4.0%
事業者向け	47,708	49,498	1,790	3.7%
大・中堅企業	14,179	14,156	△ 22	△ 0.1%
中小企業	33,528	35,342	1,813	5.4%
消費者ローン	29,269	30,620	1,350	4.6%
うち住宅ローン	28,326	29,589	1,262	4.4%
うち無担保ローン	733	852	119	16.3%
公共	3,107	2,240	△ 866	△ 27.8%
国内貸出金	80,085	82,359	2,274	2.8%
千葉県内店	58,610	60,365	1,754	2.9%
県外店	21,474	21,994	519	2.4%
大企業向け店舗※	13,776	13,439	△ 336	△ 2.4%
個人・中小企業向け店舗	7,698	8,554	856	11.1%

(※) 東京営業部、新宿支店、大阪支店

中小企業向け貸出未残

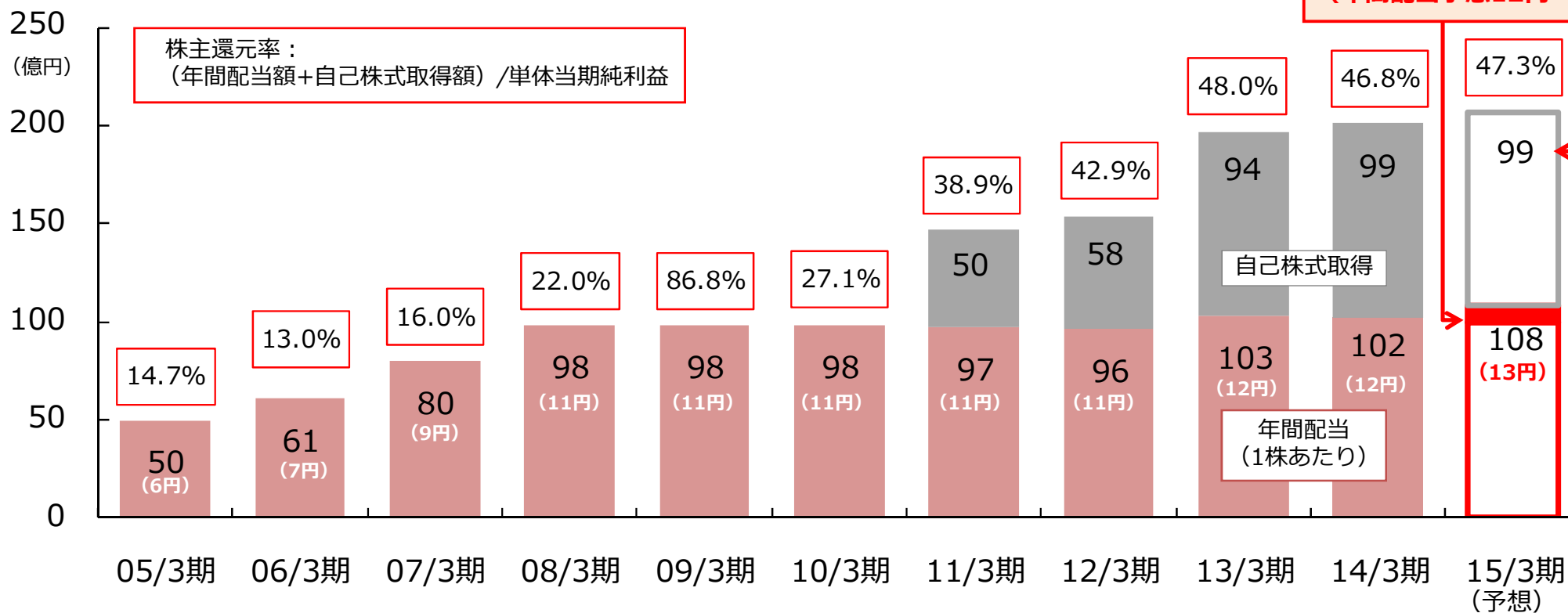


消費者ローン未残



目標とする指標	前中計最終年度			本中計最終年度		2020年に目指す姿	
	2014/3 【実績】	2014/12 【実績】	進捗率 (巡航)	2017/3 【計画】	3年間増減	2020/3 【計画】	3年間増減
貸出金残高	80,830	83,833	32.7% (25.0%)	90,000	+9,170	100,000	+10,000
中小企業向け貸出残高	33,838	35,342	69.5% (25.0%)	36,000	+2,162	39,000	+3,000
融資新規獲得件数	4,150件	3,315件	75.3% (75.0%)	4,400件	+250	5,000件	+600
住宅ローン残高	28,817	29,589	24.2% (25.0%)	32,000	+3,183	36,000	+4,000
無担保ローン残高	770	852	19.1% (25.0%)	1,200	+430	1,500	+300
預金残高	101,218	103,593	27.0% (25.0%)	110,000	+8,782	120,000	+10,000
グループ預かり資産残高	19,662	20,604	21.7% (25.0%)	24,000	+4,338	30,000	+6,000
連結当期純利益	464	483	89.5% (75.0%)	500	+35	600	+100
役務取引等利益	178	143	77.3% (75.0%)	185	+7	200	+15
連結ROE	6.27%	8.09%	- -	6%台	±0	7%程度	+1%程度

株主還元額



【2015年2月】
1株あたり1円の増配を発表
(年間配当予想12円→13円)

自己株式の取得状況

【2010年10月】
10百万株 (50.6億円)

【2011年5月～6月】
12百万株 (58.2億円)

【2012年5月～6月】
10百万株 (45.8億円)
【2012年11月～12月】
10百万株 (48.5億円)

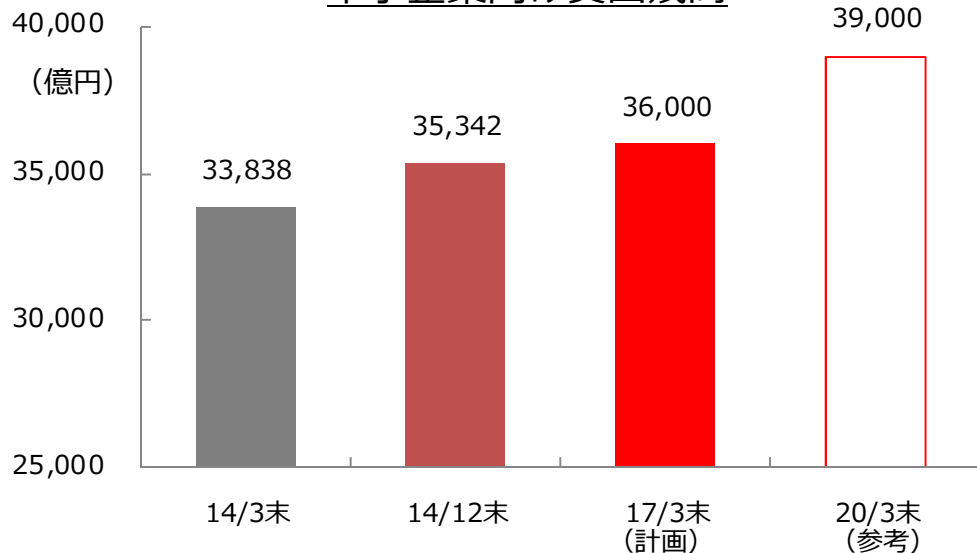
【2013年11月～12月】
13.9百万株 (99.9億円)

【2014年7月～9月】
13.3百万株
(99.9億円)

営業施策について

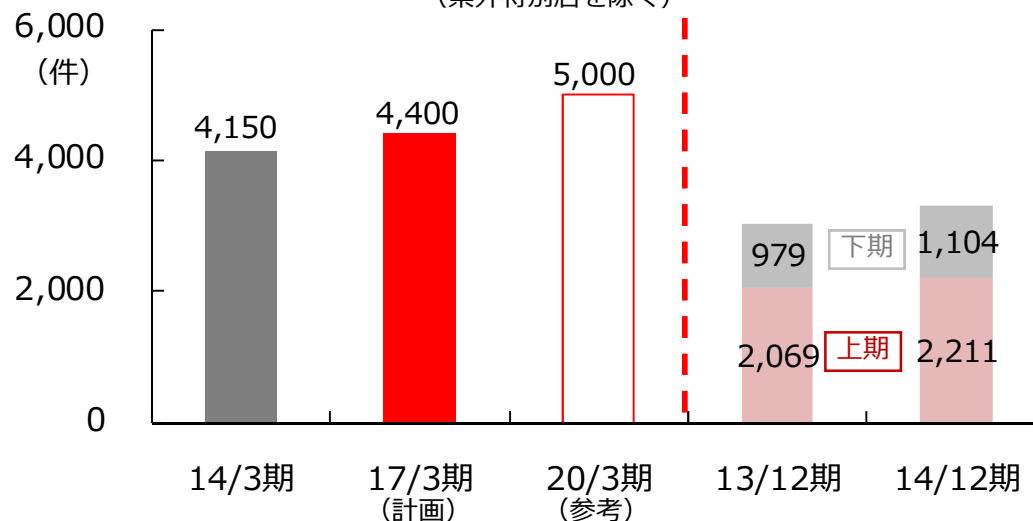
法人営業力を強化、貸出金残高増加と顧客基盤拡大を図る

中小企業向け貸出残高



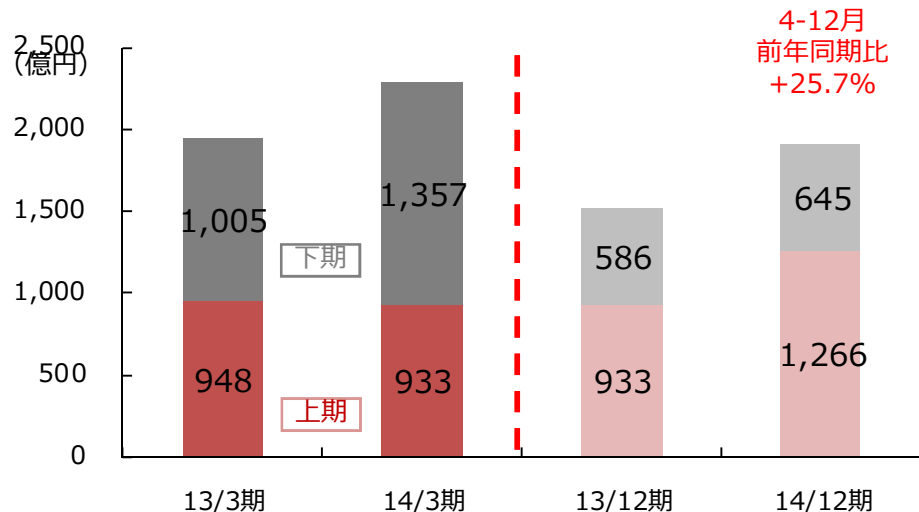
融資新規獲得件数

(県外特別店を除く)



設備資金融資 (※1) 実行額

(※1) 当行で実行した1億円以上の設備資金融資



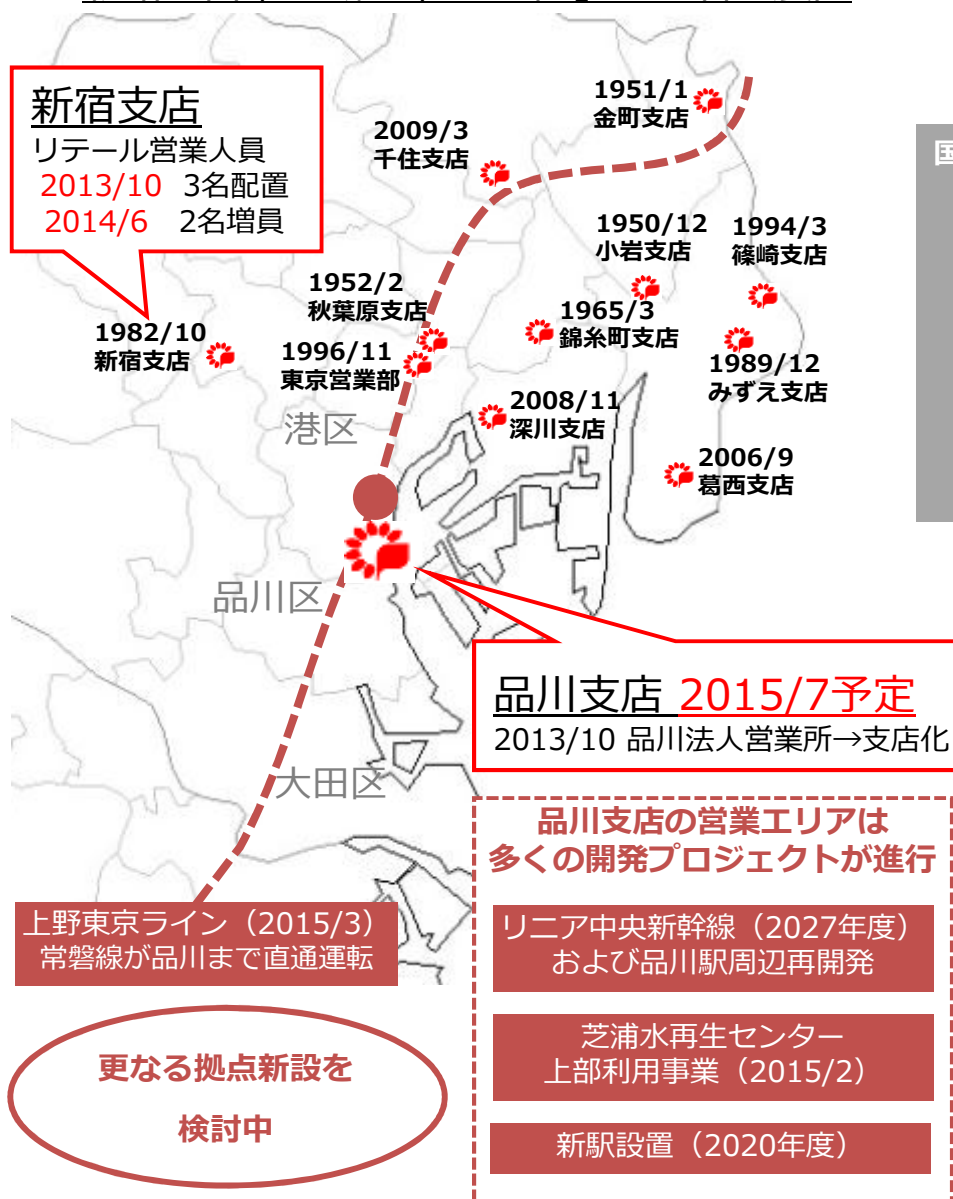
メインバンク調査 (地方銀行)

順位	銀行名	14年社数	増減	13年社数
1位	千葉銀行	20,828	+326	20,502
2位	西日本シティ銀行	19,560	▲121	19,681
3位	福岡銀行	19,059	+27	19,032
4位	静岡銀行	16,683	▲96	16,779
5位	常陽銀行	15,820	+250	15,570

※帝国データバンクによる調査結果

都内リテール取引を強化、更なる拠点新設を検討

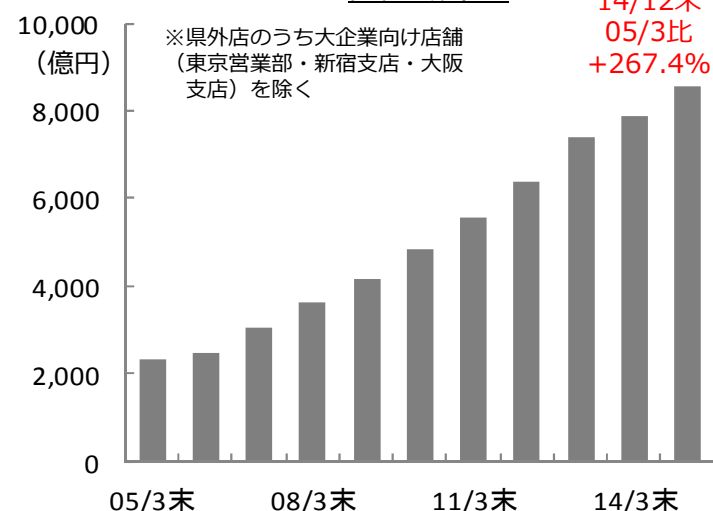
戦略的営業地域「東京23区」での店舗展開



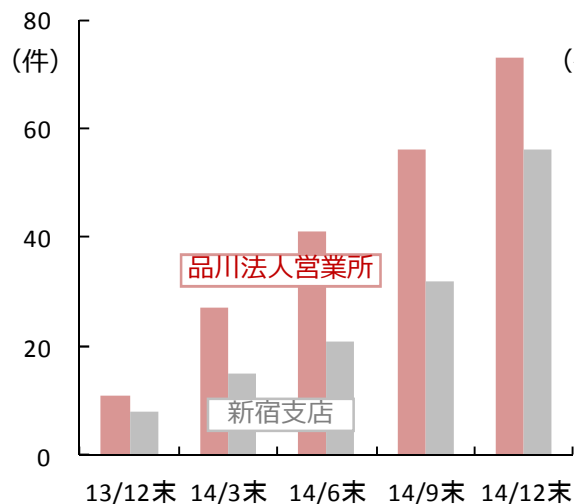
国内店舗数

	14/12末	05/3末比
国内店舗数	179	+20
千葉県	160	+10
東京都	12	+4
埼玉県	3	+3
茨城県	3	+3
大阪府	1	0

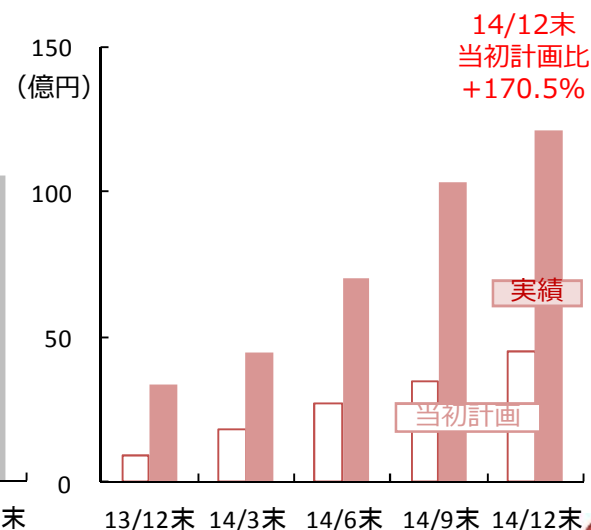
県外個人・中小企業向け店舗※ 貸出残高



融資新規実行件数 (13/10月以降累計)

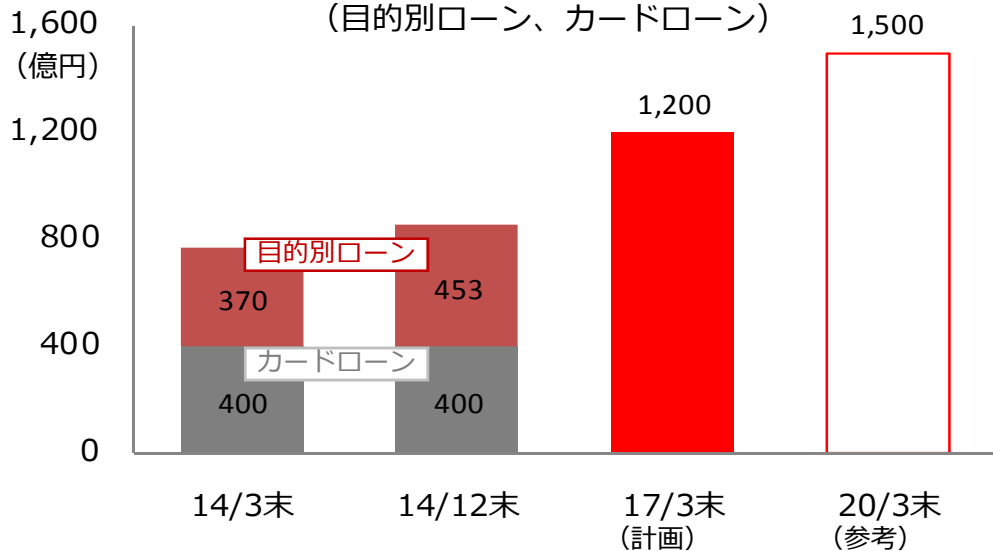


品川法人営業所貸出残高

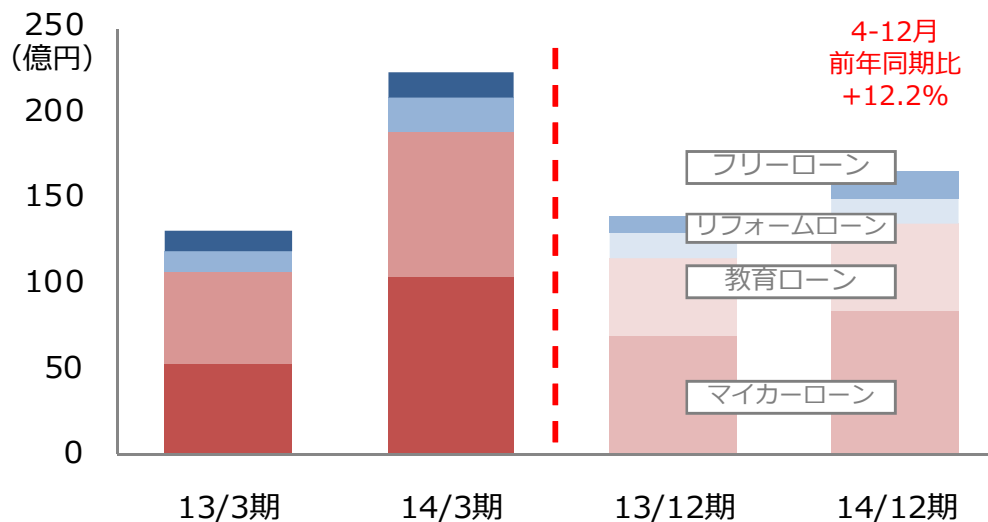


ダイレクトチャネルを活用、無担保ローン残高を着実に積み上げ

個人向け無担保ローン残高
(目的別ローン、カードローン)



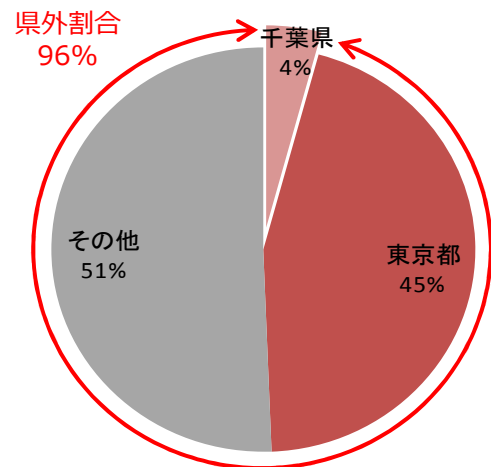
目的別ローン実行額



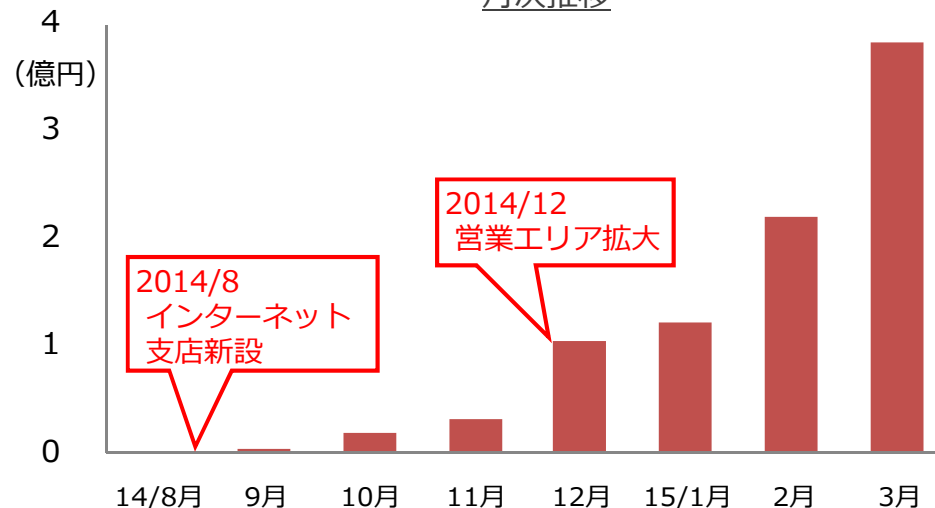
インターネット支店



目的別ローン実行額
エリア別内訳 (14/8月-15/3月)



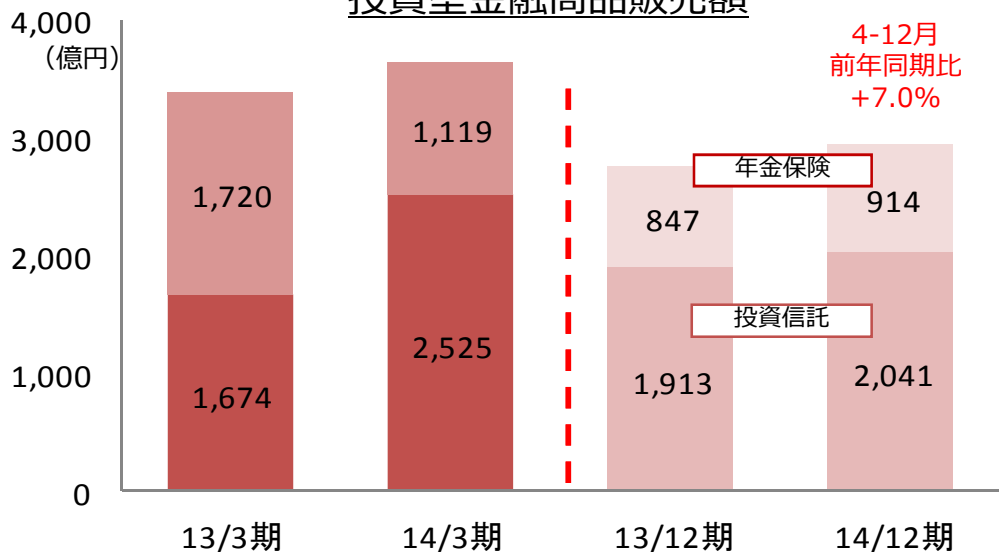
目的別ローン実行額
月次推移



多様なニーズへの対応力を強化、役務取引等利益を底上げ

投資型金融商品

投資型金融商品販売額



(億円)	13/3期	14/3期	13/3期比	13/12期	14/12期	13/12期比
預かり資産関連手数料	93	103	+10.1%	76	94	+23.8%
うち投信手数料	52	68	+30.7%	52	58	+11.7%
うち保険手数料	41	34	△15.8%	24	36	+49.9%

預かり資産渉外担当者の集約

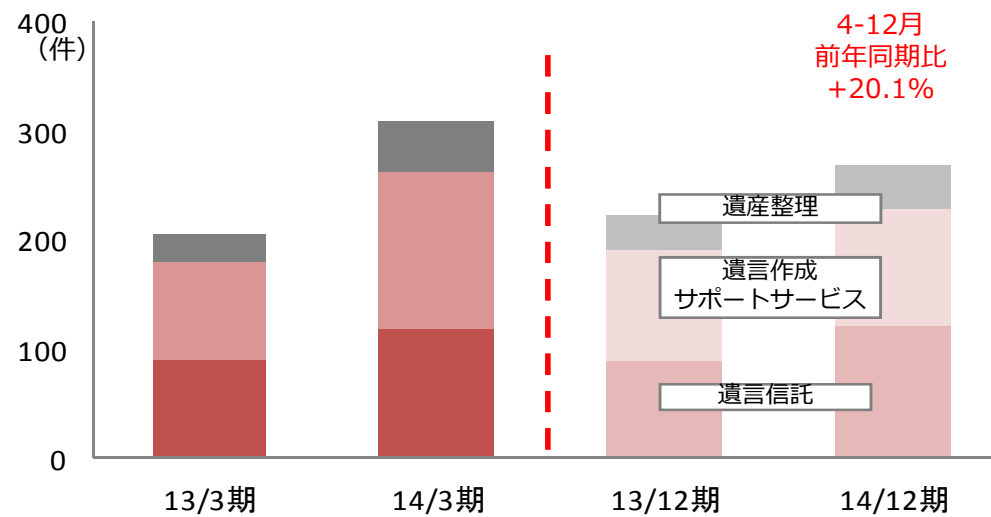
エリア・コンサルタント（AC）チーム
2014/10 試行開始 柏ブロック担当者を配置

商品ラインアップの拡充

GS年金投資型戦略ファンド（愛称：みらいラップ）
2015/3 取扱開始 当行初のラップ型ファンド導入

相続関連業務

相続関連業務取組件数

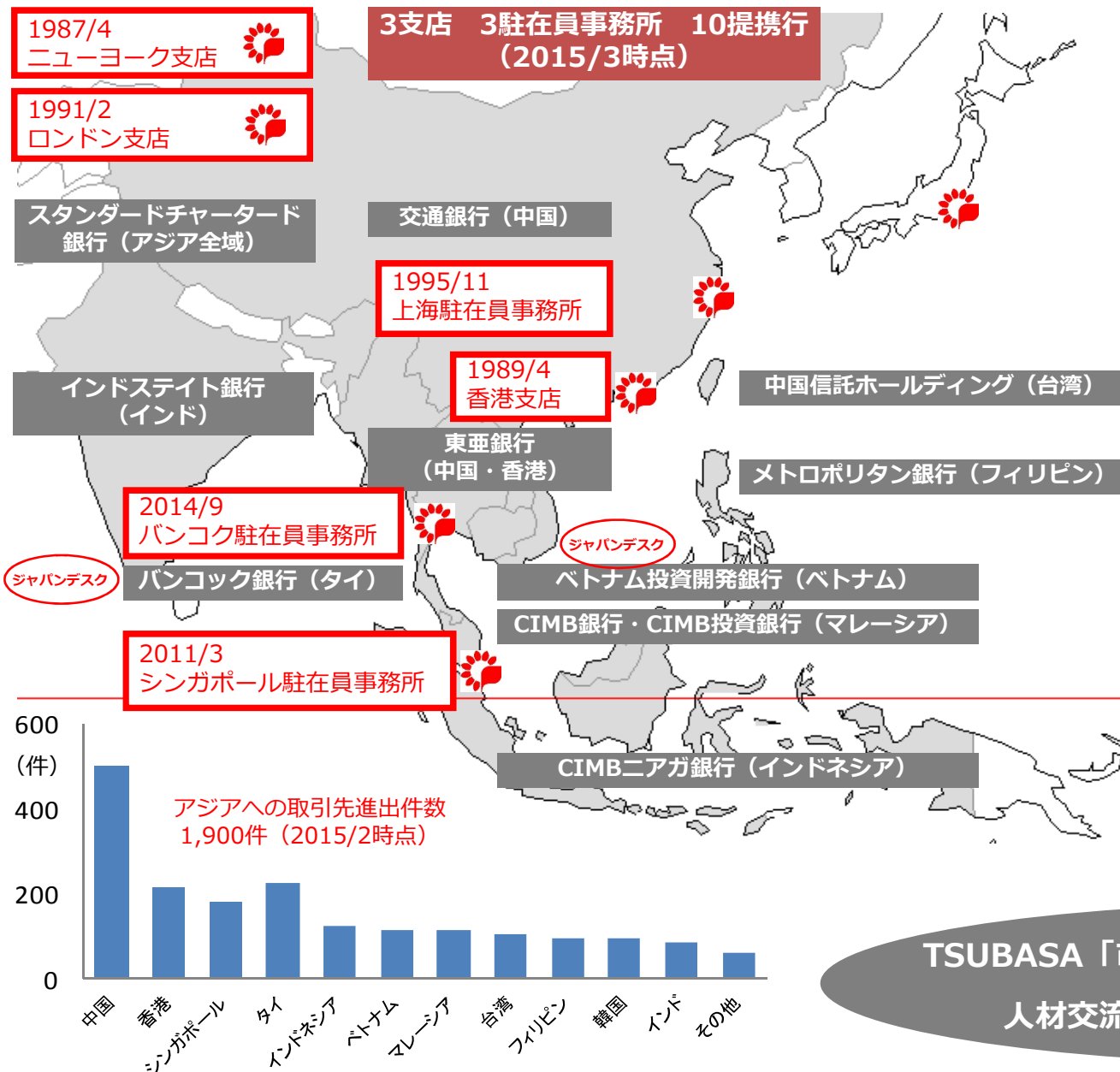


(百万円)	13/3期	14/3期	13/3期比	13/12期	14/12期	13/12期比
相続関連手数料	105	145	+37.6%	89	126	+41.6%

	06/6末 業務開始時	14/12末	06/6末比
信託・相続業務専任担当者数	5	23	+18
フロント（相続・信託営業）	3	12	+9
ミドル（相続業務手続）	-	6	+6
バック（管理・運用）	2	4	+2
企画	-	1	+1

国際業務について

バンコク駐在員事務所の新設、提携行の拡充によりアジア・ネットワークが一層充実



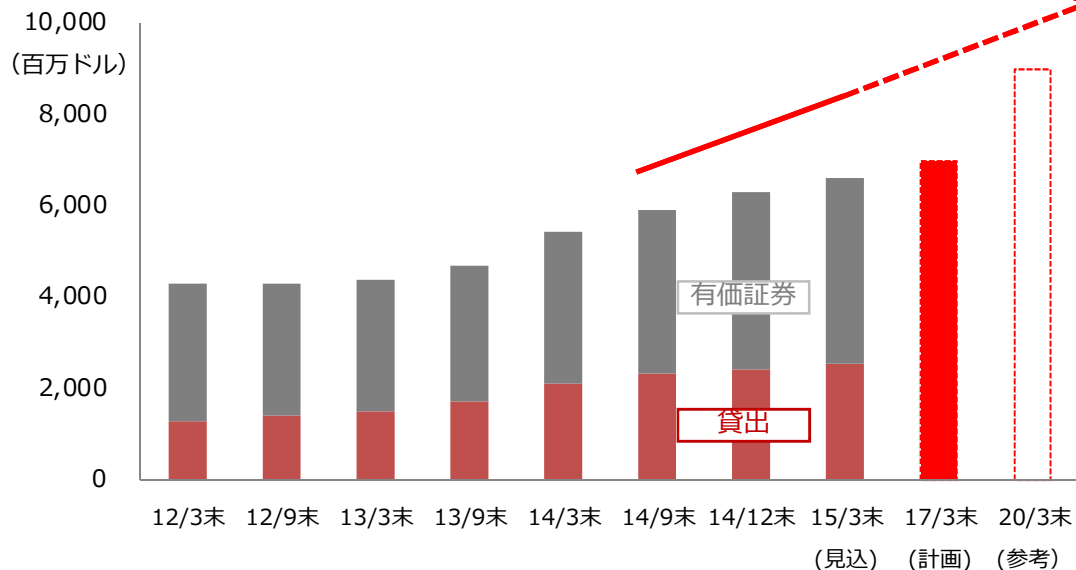
開設時期	当行拠点	主なカバーエリア
1987/4	ニューヨーク支店	北米
1989/4	香港支店	中国 (華南地域)
1991/2	ロンドン支店	欧州
1995/11	上海駐在員事務所	中国 (華東地域)
2011/3	シンガポール駐在員事務所	アセアン、インド、オセアニア
2014/9	バンコク駐在員事務所	大メコン経済圏

提携時期	提携銀行	国・地域
2008/12	交通銀行	中国
2008/12	バンコック銀行	タイ
2011/6	スタンダードチャータード銀行	アジア全域
2012/4	CIMBニアガ銀行	インドネシア
2013/3	インドステイト銀行	インド
2013/7	メトロポリタン銀行	フィリピン
2013/11	東亜銀行	香港・中国
2014/6	ベトナム投資開発銀行	ベトナム
2014/6	CIMB銀行・CIMB投資銀行	マレーシア
2014/7	中国信託ホールディング	台湾

TSUBASA「市場・国際業務の連携強化に関する協定」
人材交流、海外セミナーや商談会の共同開催

リスクと収益性を見極め優良資産を積み上げ

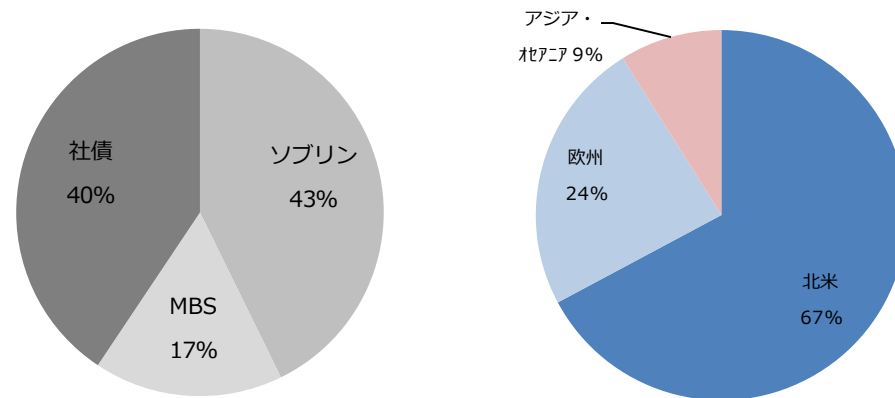
外貨建貸出・有価証券の残高



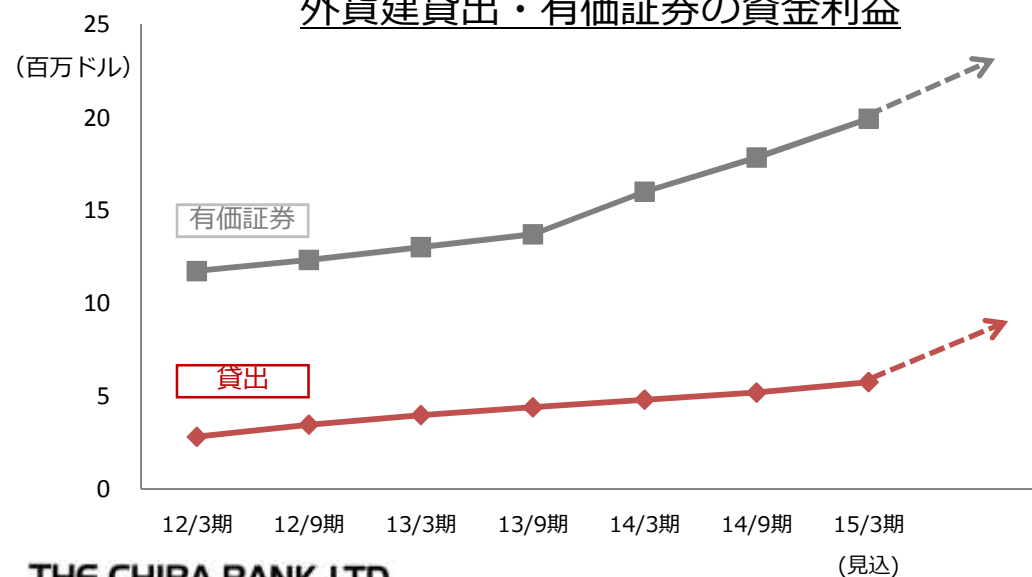
有価証券

信用リスクが低く、流動性の高い米・独国債や
事業債（非日系優良企業発行の債券）等の取組み

有価証券種類・リスク地域の構成比（14/12末）



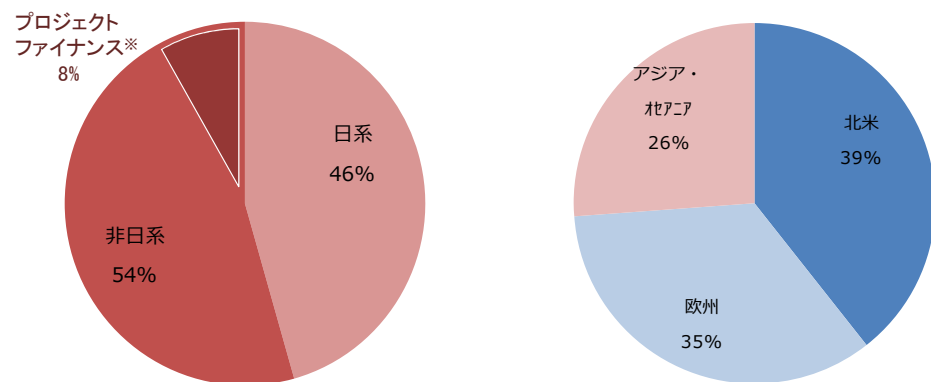
外貨建貸出・有価証券の資金利益



貸出

国内の日系取引先支援に資する現法向け貸出や
海外でのインフラ案件、航空機ファイナンス、
収益性の高い非日系企業向け貸出などの取組み

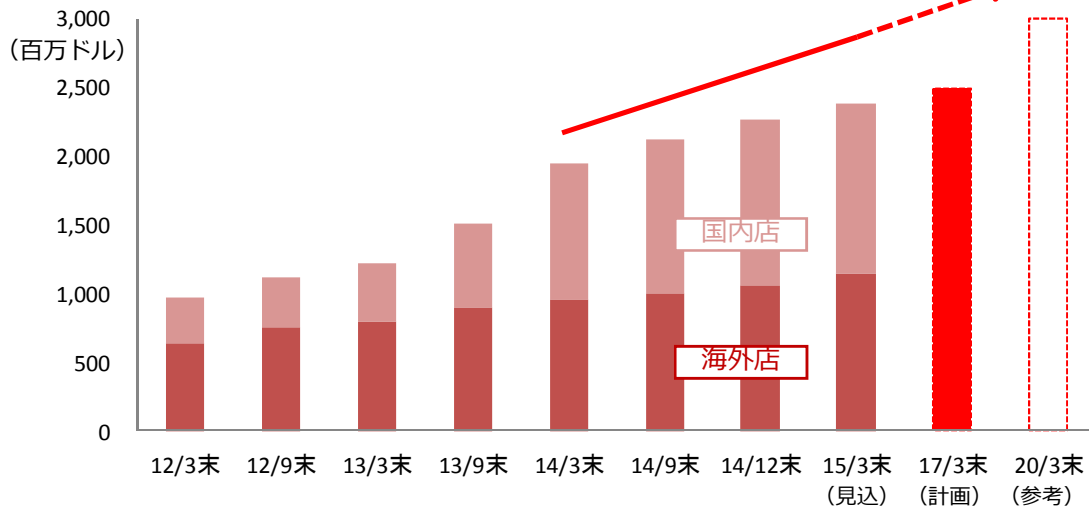
日系/非日系・リスク地域の構成比（14/12末）



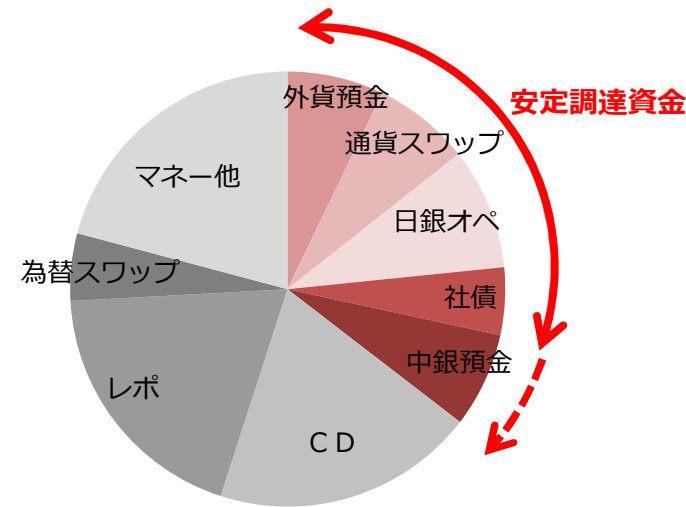
※インフラ案件、航空機ファイナンス等

外貨建貸出の増強による収益拡大、調達手段の拡充による外貨調達の安定化

外貨建貸出（米ドル）の推移



米ドル資金調達の構成比（14/12末）

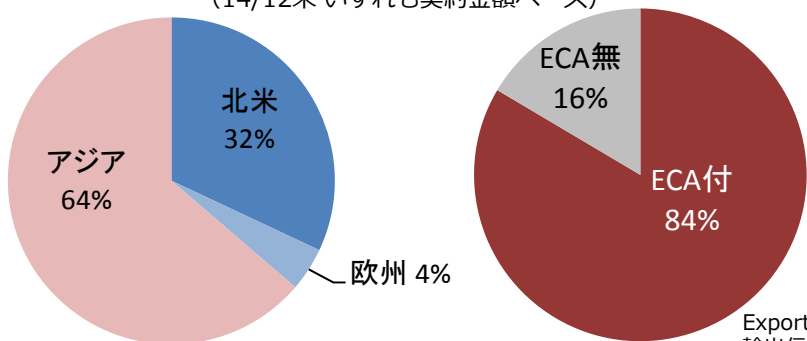


外貨貸出の増強策

- 取組手法の多様化 : 海外インフラ案件や航空機ファイナンス等
- 取組地域の拡大 : 東南アジア→中東→南米
- 営業態勢の強化 : 非居住者向け貸出・顧客の海外進出支援 (人員の拡充等)

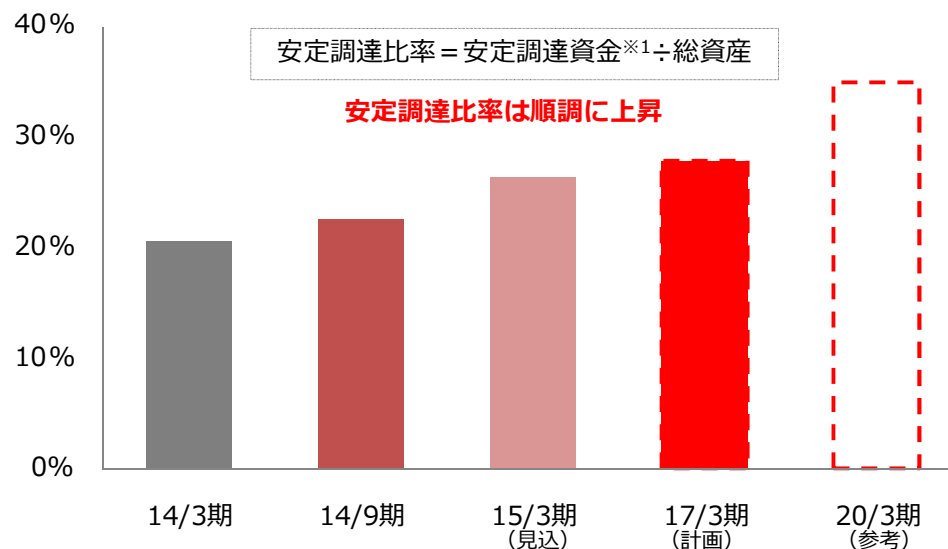
<海外インフラ案件や航空機ファイナンス等の現状>

(14/12末 いずれも契約金額ベース)



Export Credit Agency : 輸出信用機関 = JBIC/NEXI

米ドル資金の安定調達比率



安定調達比率 = 安定調達資金^{※1} ÷ 総資産

安定調達比率は順調に上昇

※1 : 安定調達資金 = コア外貨預金^{※2} + 1年以上の調達
 ※2 : 大口法人預金除く外貨預金

グループ戦略について

「地方創生」への取組みなど、グループ一体経営を促進

 **グループ会社 13社**

ちばぎんジェーシービーカード

ちばぎんディーシーカード

ちばぎんリース

ちばぎん証券

ちばぎんアセットマネジメント

ちばぎん総合研究所

ちばぎんコンピューターサービス

ちばぎんキャピタル

ちばぎん保証

ちば債権回収

ちばぎんキャリアサービス

ちばぎんハートフル

総武

クレジットカード関連業務の拡充
P21

リース媒介業務の開始
P22

銀証連携・店舗戦略
P23

投資信託委託業務の開始
P23

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

グループ一体で地域の様々な課題解決に向けた取組みを推進

 **ちばぎん「地方創生」関連部会議**

地域情報部・経営企画部・法人営業部・個人営業部・
営業支援部・審査部・企業サポート部

シンクタンクの知見活用

ちばぎん総合研究所
人口推計と地域経済分析

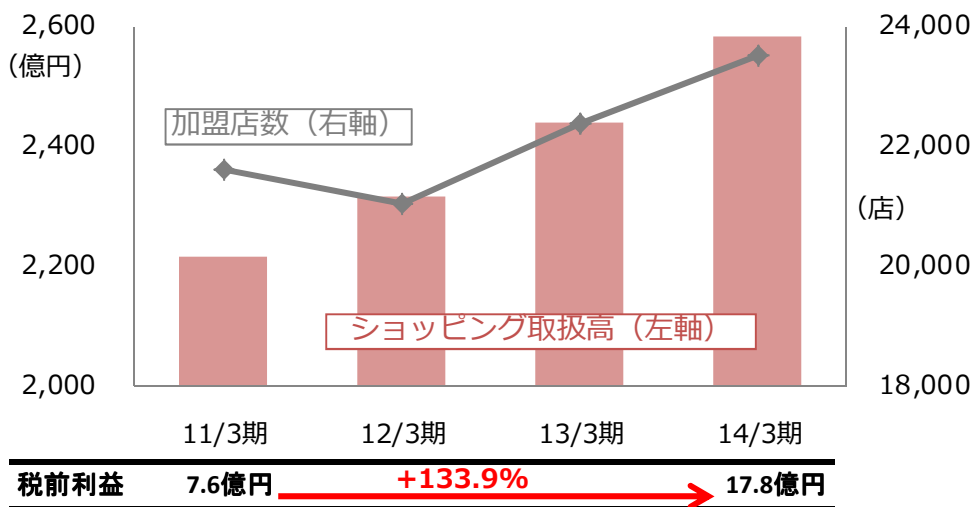
ちばぎんジェーシービーカード
ちばぎんディーシーカード
「地域優待サービス」の拡充
加盟店獲得活動

ちばぎんコンピューターサービス
新プレミアム商品券管理システム 等

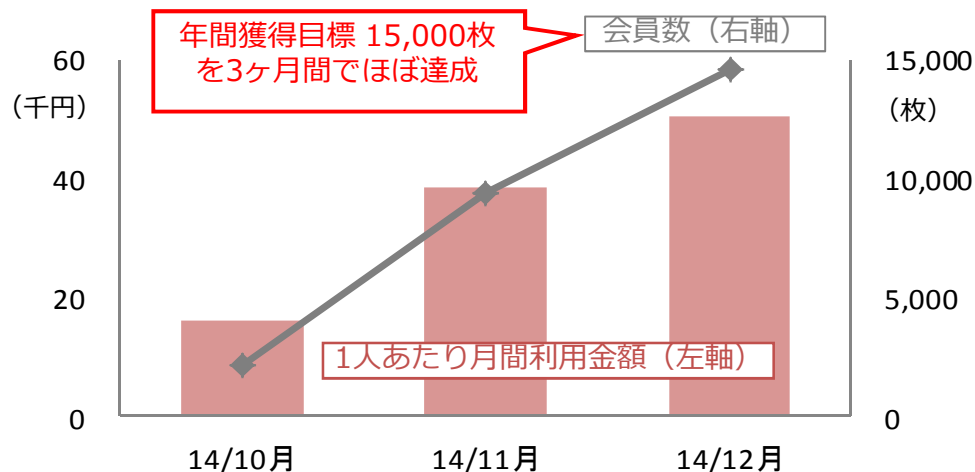
ちばぎんキャピタル
ベンチャー企業向けファンド
再生ファンド（千葉中小企業再生ファンド）
農業ファンド（ちば農林漁業6次産業化ファンド）

千葉市のプレミアム商品券デビットカード活用スキームは全国初、地域活性化にも貢献

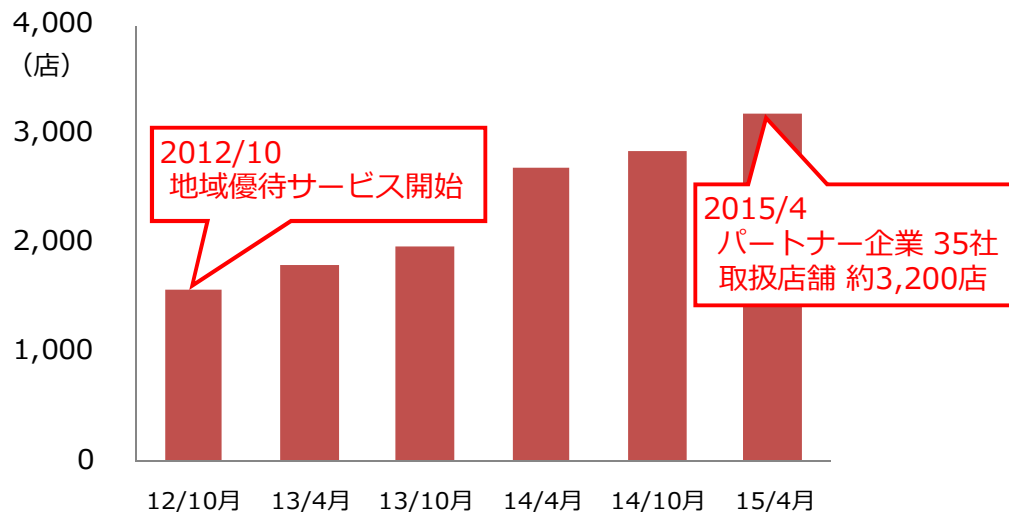
グループカード事業
(ちばぎんJCB+ちばぎんDC+本体)



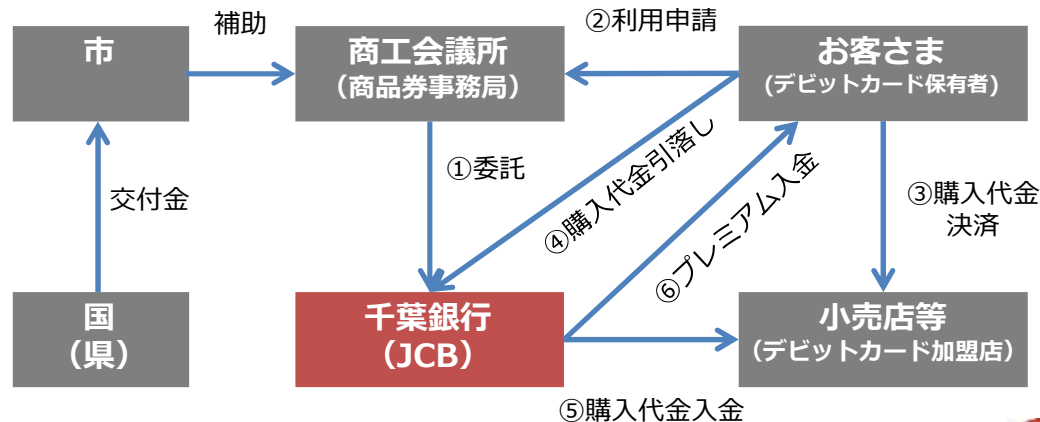
スーパーカード<デビット> (2014/10開始)



「地域優待サービス」特典提供店舗数



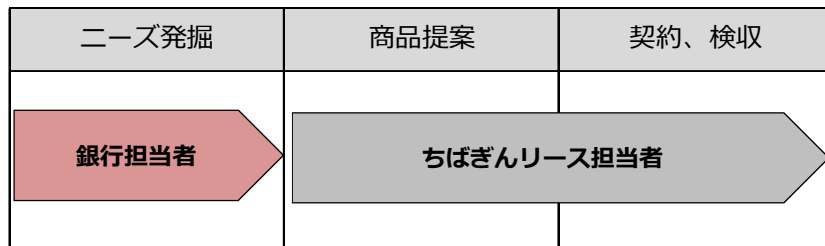
千葉市のプレミアム付商品券スーパーカード<デビット>活用スキーム



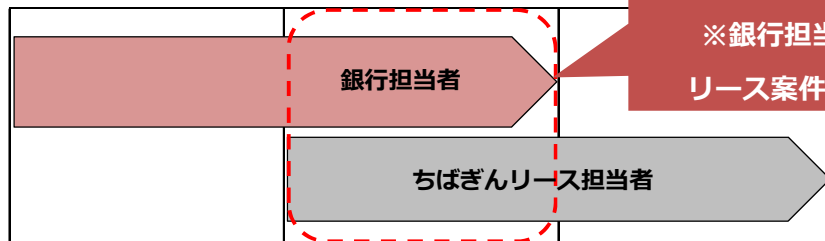
銀行本体によるリース媒介業務開始 (2015/4)、県内シェアを貸出金並みに高める

リース媒介業務

開始前



開始後



具体的なリース利用提案

取引条件への言及

※銀行担当者による

リース案件発掘を強化

広い推進の間口

情報通信機器



コンピューター
複写機・複合機
POSシステム

輸送用機器



乗用車
トラック
冷凍・冷蔵車

工業・産業機械



土木・建設機械
食料加工機械
産業用ロボット

商業・店舗機器



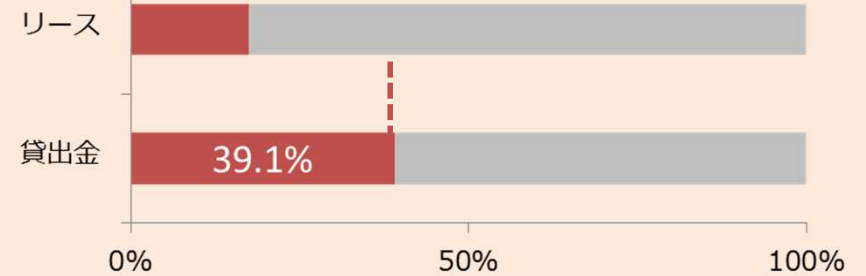
冷凍・冷蔵庫
厨房設備
空調設備

医療・病院機器



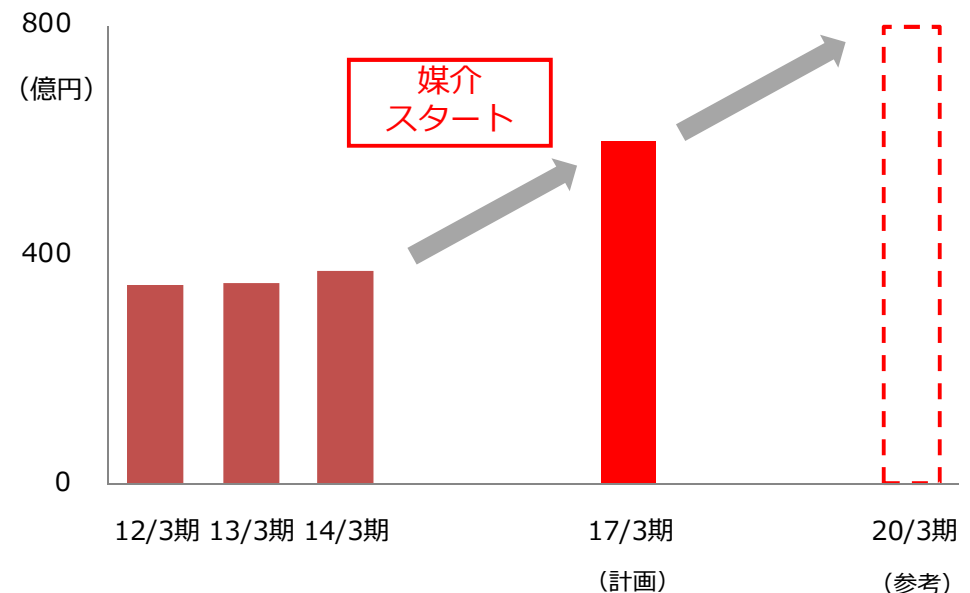
CTスキャナー
エックス線装置
検診台・ベッド

千葉県内シェア



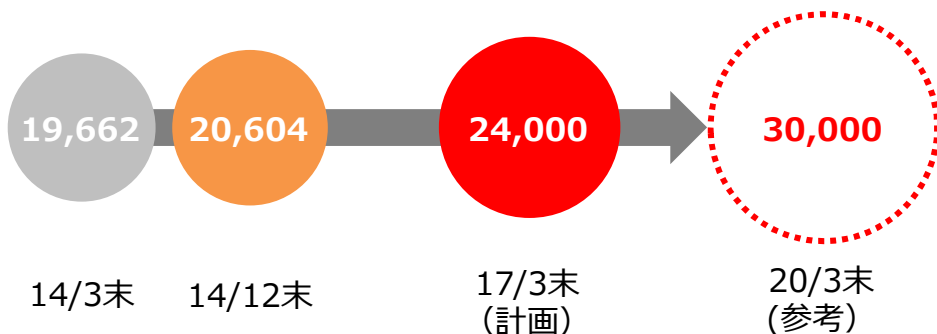
※リースは推定シェア、貸出金は金融ジャーナルより、14/3末分

リース資産残高計画



県下最大の店舗網を活用、グループ預かり資産を拡大

グループ預かり資産残高計画（億円）



2020年3月、グループ預かり資産残高3兆円達成へ

チャンネル

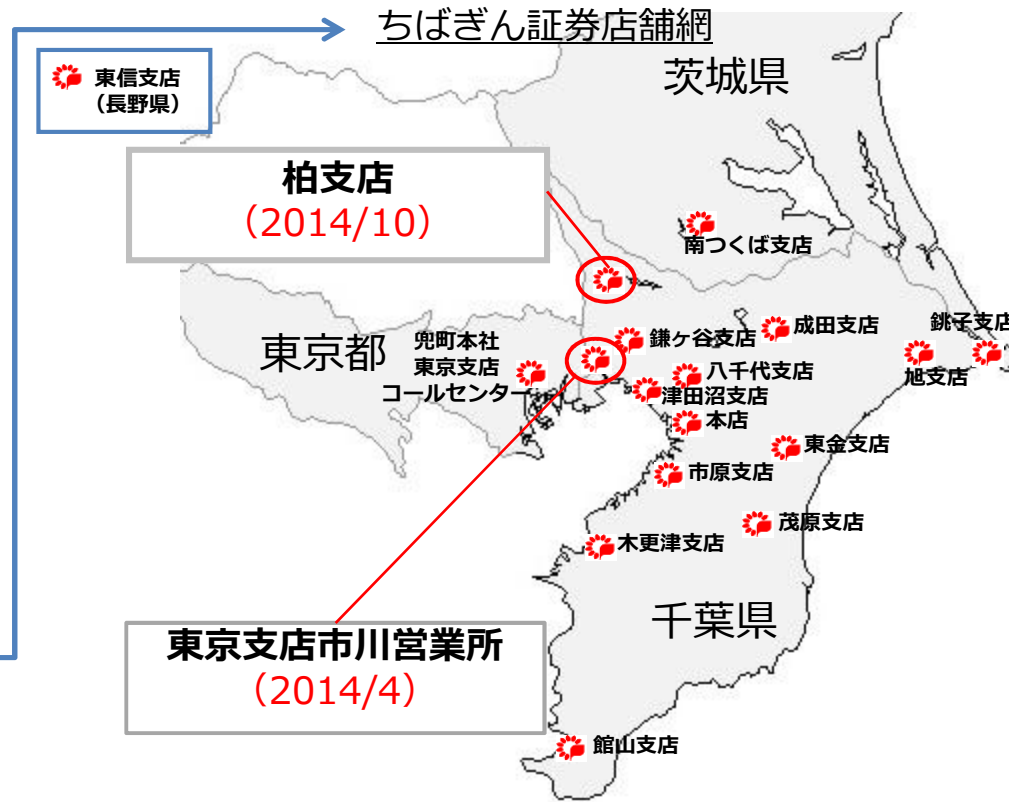
ちばぎん証券店舗網の拡充
インターネットチャンネルの充実

商品

ラップ型ファンドの導入
**ちばぎんアセットマネジメントによる
投信組成**

態勢

A Cチームの展開
銀証連携ビジネスの推進
P Bチームの活用



「投資信託委託業務」に参入

